

極真館 埼玉県比企支部 つきのわ道場

関根 有希

僕は、極真空手を始める前までは、いじめられていました。僕がいじめを受けていた時に記憶があるのが、ある日、同級生の友だち2人と先輩2人と僕で学校から、家に帰っていた時に、先輩2人が習字道具を持ってと僕に頼んで来たので僕は、「いいよ」と言いました。もしたら、同級生の友達2人も先輩と一緒に僕に向かって、ランドセルと絵の具のセットをもつように言われ、僕はいやだったのだけど断ると怖いので仕方なく持って帰りました。その姿をお父さんが見ていて、家に帰った時に、いろいろな武道を進めてくれました。僕は「空手をやってみる」と初めは軽い気持ちだったけど、極真館に入門した。入門しても僕は、一生懸命練習をしてもなかなか試合に勝つ事ができず、同じに始めた弟だけが勝って賞状やトロフィー、盾、メダル

をもらう事が出来て、くやしくて試合の帰り
の車の中で泣いた。全日本大会でも弟は型で
入賞し、道着に館長からサインをもらって
るのを見て、決勝にもすすめなかった僕は、
弟が入賞してうれしかったが、悔しくて泣い
てしまった。でも気持ちを切り替えて、空手
をやめなければ、また全日本大会はあると思
い、僕も全日本大会で入賞したら館長にサイ
ンをしてもうらおうと、心に決め一生懸命練
習して、6年生の時に初めて、全日本大会の
型で決勝に残り優勝する事ができました。
全日本大会で優勝して念願の館長のサインを
もらう事ができ、とてもうれしかったです。
この事は昨日の事のように覚えていきます。
これも熱心にいつも指導してくれている先生
方や、苦しいとき楽しいとき、悲しい時に一
緒に稽古してくれました仲間、いつも送り迎えを
してくれました、お父さんお母さんがいたからだ
と思います。僕は極真空手を始めて心も体も
強くなったのかまだ分かりません。これから

は、黒帯という自覚を持ってしつかりと行動
し、だれからも、さすが黒帯を取っただけは
あるな、と言われるようにしたいです。これ
からも何年かかるか分からないけど、全日本
大会で型も組手も入賞できるように頑張っ
ていきたいです。

押忍！